

# ⑰ 「沖縄県史現代編」の刊行及び県内5機関連携広報普及事業

教育庁

実施主体：沖縄県

実施時期：令和4年4月～令和5年3月

## 事業概要

### ①「県史現代」刊行

時間の経過とともに、戦後沖縄、特に復帰前の生活や歴史を知る人が少なくなり、戦後沖縄の経験を知らない世代が増加している。このため、復帰50周年の節目において、米国統治下や日本復帰とその後の歩み、島しょ地域の特色とこれまでの歩み、文化や観光、経済等の復帰後の展開などについてとりまとめた「**県現代史**」を刊行し、戦後沖縄の歴史や文化について次世代に継承する。

### ②県内5機関による連携

県内文化関係5機関では、それぞれ復帰関連企画展示等を予定している。これらを連携して一連の事業として広報（ポスター作製等）するとともに、複数の機関が連携して展示会や講座等を行うこととしており、各機関の持ち味を活かして相互に連携・協力することで、各機関の取り組みを県内外に協力に発信することが可能となる。

#### 「県史 現代」

【対象時期】1945年（沖縄戦終結後）～2020年頃

【内容】米国統治、基地問題、日本復帰、離島、文化、観光、環境、経済等、多岐に渡る事項を網羅、戦後沖縄の歴史と社会について体系的に学ぶことができる。  
※本論41本、コラム14本、執筆者43名

#### 【発行部数】

無償配布：書籍1000部、CD1200枚。  
県内の小・中・高校・大学、県内外公共図書館等に配布。  
有償頒布：書籍500部。

### ② 5 機関連携広報普及事業 ※スケジュール案別紙参照

文化財課史料編集班

県公文書館

県立図書館

県平和祈念資料館

県立博物館・美術館

広報や講座等を  
連携・協力

複数機関連携による  
展示会・講座の実施  
共通ポスターの作成

5 機関連携  
復帰50周年  
企画展

沖縄県の復帰50周年  
の取り組みを県内外  
へ強力に発信